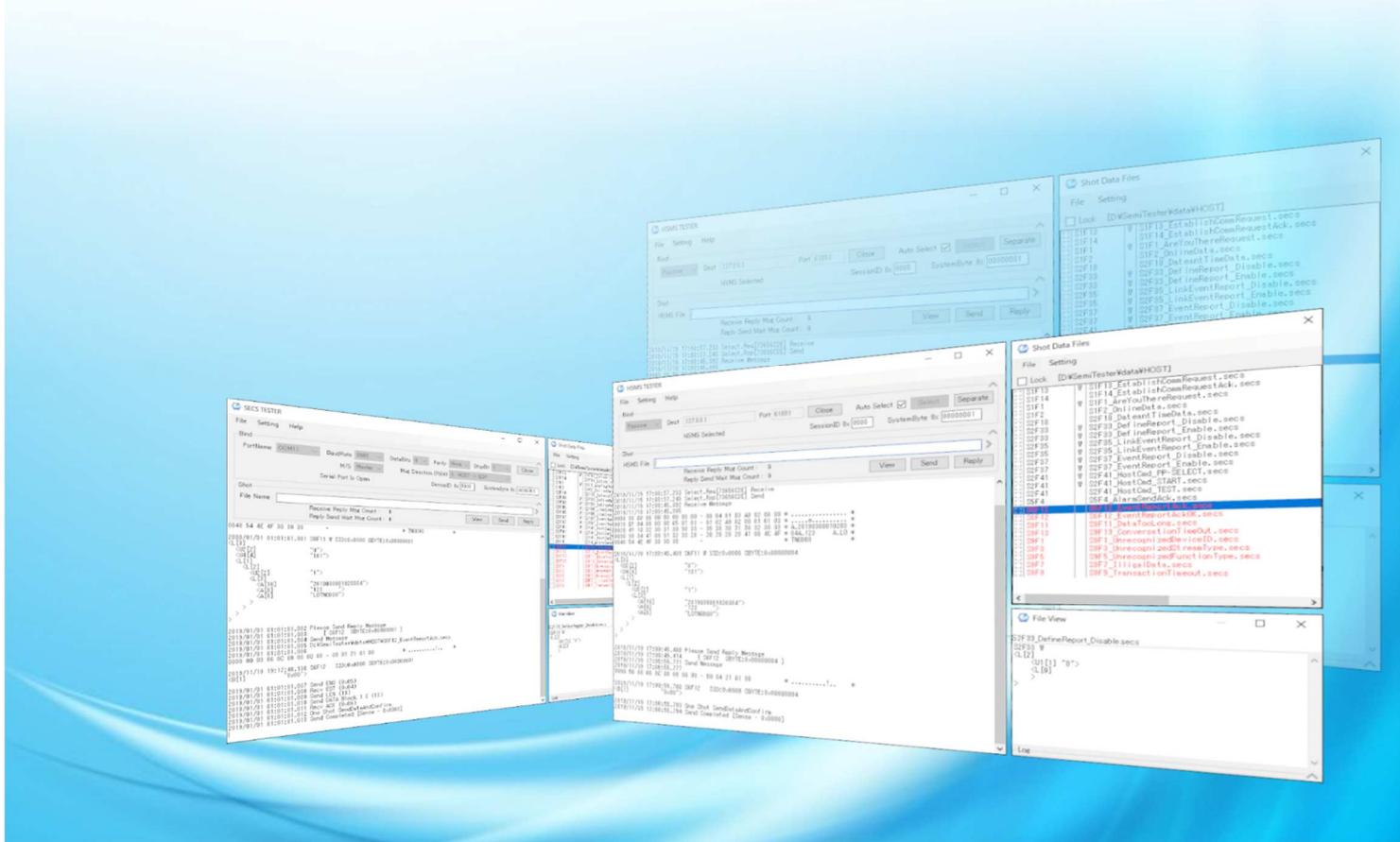


SECS Tester / HSMS Tester



SECS 通信規格 (SECS-I、HSMS) の通信テストが容易に可能

装置／ホストのテスト用として

半導体、液晶製造ラインで使用される SECS 通信規格 (SECS-I、HSMS) に準拠した通信テスター。SECS/HSMS Tester を疑似ホスト、疑似装置として使用すると、ホストや装置のテストを効率よく行う事が出来ます。



通信状況をリアルタイムで表示

送受信した通信メッセージが SECS フォーマット形式で画面に表示され、リアルタイムで通信状況が確認出来ます。また、表示された SECS フォーマットをファイルへ出力し、SECS/HSMS Tester の送信ファイルとして使用できます。

メッセージフォーマットはテキストファイルで作成

お手持ちのテキストエディタでメッセージを容易に作成できます。SECS のフォーマット形式で作成するため、容易に作成することが出来ます。

```
S6F11 W
<L3>
  <U2[2]DATAID "0">
  <U4[4]CEID "101">
  <L1>
    <L2>
      <U2[2]RPTID "1">
      <L3>
        <A[16] "vvvmmddhhmss">
        <A[8] "12345678">
        <A[8] "ABCDEFGH">
      >
    >
  >
>
```

HSMS コントロールコマンドを手動で送信可能

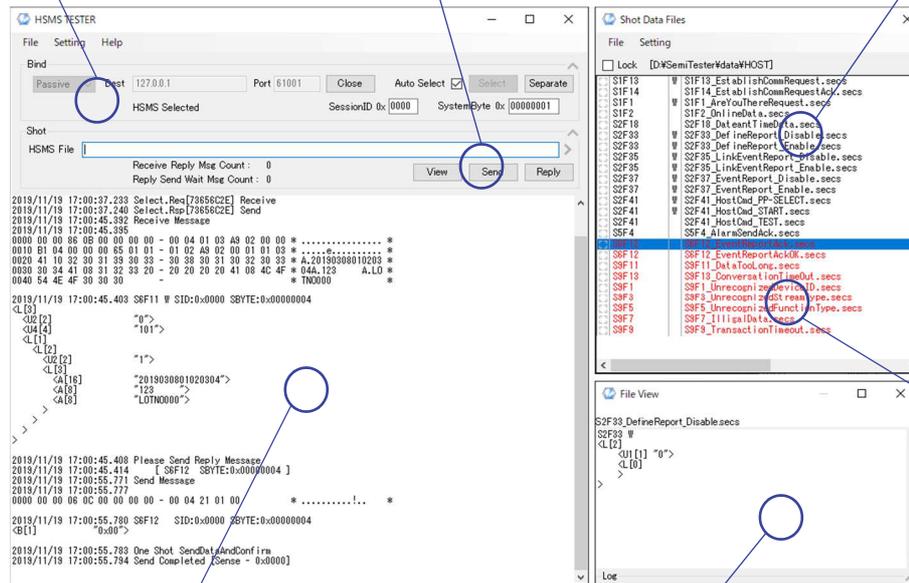
Select.req, Separate.req のコントロールコマンドを手動で送信出来るので、HSMS の通信確立テストも可能です。
※自動送信も可能

操作画面

通信を確立します。

メッセージを送信します。

送信メッセージファイルを表示します。



応答メッセージの候補を強調表示します。

通信ログを表示します。
同様にログファイルに出力されます。
またメッセージ部をファイルに出力出来ます。

メッセージ表示
送信メッセージ一覧で選択した
メッセージファイルを表示します。

基本仕様

SECS Tester	
通信ポート	RS232C
ボーレート	300, 1200, 2400, 4800, 9600, 19200
データビット	5, 6, 7, 8
パリティビット	なし, 奇数, 偶数, Mark, Space
ストップビット	なし, 1, 1.5, 2
マスタ/スレーブ	マスタ, スレーブ
タイマ	T1, T2, T3, T4

HSMS Tester	
通信ポート	Passive, Active
相手先 IP アドレス	IP アドレス
通信ポート番号	ポート番号
タイマ	T3, T6, T7

動作環境

対応 OS	Window10 (64 ビット)
ミドルウェア	.NET Framework 4.6

ARDUC
株式会社アルダック

大阪本社 〒535-0021 大阪府大阪市清水5丁目13番16号

東京支店 〒162-0824 東京都新宿区揚場町2番18号ブリエ飯田橋3階

九州営業所 〒860-0016 熊本県熊本市中央区山崎町66-7 熊本中央ビル7F

山形出張所 〒997-0802 山形県鶴岡市伊勢原町2番24号 第21庄交ビル1階

HP : <https://www.arduc.co.jp/>

Email : sales@arduc.co.jp